

六郷小学校の児童たちがソーラン節に挑戦!

わらび座劇団員による 学校教育支援

町教育委員会では現在、学校教育支援員として「わらび座」の劇団員を各小中学校に派遣しています。12月4日には体育の表現運動の授業での教育支援が六郷小学校で行われ、5・6年生の児童が「ソーラン節」の演舞に挑戦しました。体を大きく使い、大きな声を出しながらソーラン節を踊りきった児童たちからは、「うまく踊ることができた」「とても楽しかった」といった感想が聞かれました。



■わらび座劇団員の齋藤 和美氏

テーマは「女性の活躍」

美郷カレッジ

令和2年度の最終回となる美郷カレッジが12月5日に開催され、読売新聞東京本社の小坂佳子氏が「ウェブサイトを通じた社会貢献～巻き込み力で共感の輪を広げる」と題して講演しました。

小坂氏は同社が運営する女性向けウェブサイト、同掲示板の編集長を務めており、当日は「女性の活躍」がテーマとなりました。講演で小坂氏は、「誰もがいきいきと働くことのできる社会は、皆さまの一步から始まると信じている」「一緒に考えて、一緒に変えていくことが大切だ」と話しました。



■小坂 佳子 氏(リモート出演)



子どもが発するSOSへの適切な対応を学ぶ

こころといのちを考える集い

株式会社越谷心理支援センター顧問の秋山邦久氏が講師を務めた「こころといのちを考える集い」が12月6日に開催されました。

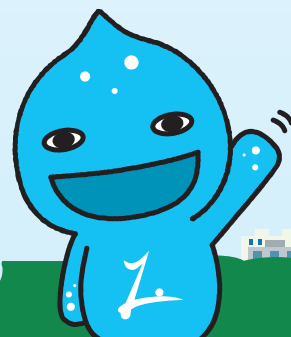
秋山氏は「子どもたちの心の声に敏感になるために」と題して講演し、「コミュニケーションは内容と文脈(背景)から成り立つ」と述べたうえで、「子どもを大人文脈に合わせようとした瞬間に虐待となる」「子どもの文脈に寄り添うことが大事だ」と話しました。



■秋山 邦久 氏

MISATOPICS

町の話題



ご長寿おめでとうございます

高橋政雄さんが満100歳に

満100歳をお祝いする長寿祝い金贈呈式が11月24日に美郷町役場で行われ、11月22日生まれの高橋政雄さん(琴平)へ、松田町長から長寿祝い金が贈呈されました。高橋さんにとって「医者任せにしないこと」が長生きの秘訣のようで、現在でも定期受診の必要はなく、服用している薬もないとのことでした。これからも元気で過ごしてください。



煙山サクヨさんが満100歳に

11月24日に満100歳の誕生日を迎えられた煙山サクヨさん(善知鳥)のもとを松田町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。煙山さんにとって「好き嫌いせず何でも食べること」が長生きの秘訣のようで、現在でも介護食ではなく、家族と同じ料理を食べているとのことでした。これからも元気で過ごしてください。

荒木関さんが満100歳に

11月30日に満100歳の誕生日を迎えられた荒木関さん(旭町)のもとを佐々木副町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。荒木さんにとって「人との交流を絶やさないこと」が長生きの秘訣のようで、現在でも聴力に問題はないとのことでした。これからも元気で過ごしてください。

